

第29回 プレイエル 小音楽会

The 29th PLEYEL Mini Concert in CHOKOKAN

2025年12月20日 土
於 徴古館 演奏 北島千夏子さん

午前の部 | 午後の部
11⁰⁰ | 14⁰⁰

※開場は各回開演30分前

料金 1,500円

定員 各回40名(要事前予約)

要予約

徴古館webページ



0952-
23-4200

PLEYEL



徴古館

The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA

profile

北島 千夏子

Kitajima Chikako

佐賀市出身。

東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コースを首席で卒業、優等賞受賞。

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業、同声会賞受賞。

ウィーン国立音楽大学夏期講習にてディプロマ取得。

チェコ音楽コンクール最優秀共演者賞受賞。

東京を中心に、ソロリサイタルや様々なコンサートに多数出演。

チャイコフスキー作曲ピアノ協奏曲、グリーグ作曲ピアノ協奏曲、ベートーヴェン作曲ピアノ協奏曲第3番をオーケストラと共演のほか、来日アーティストとの共演も重ねる。

2014年ウィーンにてソロリサイタルやサロンコンサート等に出演。

2017年に活動拠点を佐賀に移す。

2020年に佐賀県芸術文化奨励賞受賞。

これまでピアノを清流裕子、故杉山千賀子、故中島和彦、故勝谷寿子、故ハリナ・ツェルニー＝ステファンスカの各氏に師事。

作曲を中田直宏氏に師事。



program

ショパン 作曲

ポロネーズ第6番「英雄」

3つのマズルカより op.59-3

ワルツ第6番「小犬のワルツ」

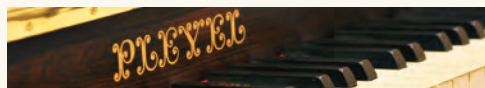
バラード 第1番

チャイコフスキー 作曲

くるみ割り人形より「花のワルツ」

ほか

PREYEL



イグナツ・プレイエル(Ignace Joseph Pleyel 1757—1831)により、1807年パリに創設されたプレイエル社が製造するピアノ。プレイエルには、打弦音をできるだけおさえる設計がほどこされているため、余計な雑音を消し、木のあたたかい響きをふんだんに出すことにより、香りたつような音色を醸し出します。1832年に、プレイエルの音楽堂でパリにおける最初の演奏会を開いたピアノの詩人ショパンは、それ以後この楽器を愛し、生涯使い続けたといわれています。プレイエルの伝統はデリケートな音色や楽なタッチに生かされ、フランスにおけるもっとも優れたピアノのひとつとされています。

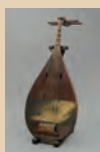
徴古館のピアノプレイエルは、朝香宮鳩彦王第一王女紀久子様が昭和6年(1931)、鍋島直泰様(13代)に降嫁される際に婚礼調度としてフランスで誂えられたもの。婚礼調度目録によると、「マークヲ撰バズ、音ノ良キモノ」と記されています。フランスからもたらされたプレイエルのやわらかな音色は、渋谷・神山にあった鍋島邸の居間で、また大磯の別荘で御一家に癒しのひと時を与えたことでしょう。1年半に及ぶ修復の完成を記念して2001年から開催しているプレイエル小音楽会も、今回で28回目を迎えます。

徴古館 展覧会のご案内

「徴古館 通常展2025」

旧佐賀藩主・侯爵鍋島家に伝わった様々な時代・分野の歴史資料や美術工芸品を鍋島家の歴史とともに紹介します。

開催中～12月7日(日) ※月曜休館(祝日は翌平日)
開館時間 9:30～16:00(最終入館15:40)
入館料:300円(中学生以下無料)



琵琶 銘 宮島
(鍋島家所用)

「鍋島家の雛祭り」

侯爵鍋島家の歴代夫人が愛しんだ、明治から昭和初期のおひなさまをご紹介します恒例の雛祭り展です。



2026年2月14日(土)～3月15日(日) ※会期中休館日なし
開館時間 10:00～17:00(最終入館16:30)
入館料:佐賀城下ひなまつり周遊チケット1,000円(中学生以下無料)
※「佐賀城下ひなまつり」の一環として開催



交通アクセス

- 長崎自動車道 佐賀大和I.C.から、市街方面へ車で約20分。松原公園駐車場(徴古館前)等近隣の有料駐車場をご利用ください。
- 佐賀駅バスセンターから、市営・昭和・祐徳の各バスで「県庁前」または「佐嘉神社」下車
- JR佐賀駅から、県庁方面へ徒歩約20分

お問い合わせ

info@nabeshima.or.jp
https://www.nabeshima.or.jp
0952-23-4200 (公益財団法人鍋島報効会)



徴古館
The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA